

新年のごあいさつ

公益社団法人埼玉県看護協会 会長 松田 久美子

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆さまにはお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日ごろから協会活動にご理解・ご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

新しい元号令和も2年となり、西大宮の新研修センターも3度目の新春を無事迎えることができました。そして、昨年11月末の会員数は25,719名となりました。これもひとえに会員の皆さまのご協力のおかげと心よりお礼申し上げます。

さて、12月7日に第27回埼玉看護研究学会を開催いたしましたところ、700人を数える多くの看護職・学生の皆さまで埼玉県看護協会研修センターが埋め尽くされました。県内全域から58題の発表をいただき、まさに埼玉の看護の知が結集したと言っても過言ではありませんでした。今後もジェネラリストの貴重な発表の場としての責務を自覚し、臨床に根ざした学会であり続けるよう努めてまいりたいと思います。

また、定款に定められた事業および重点事業については順調に進捗しております。現状把握のための複数の調査についても多くの方々にご協力いただき、現在、分析を進めております。これらのニーズを次年度の事業計画に反映していく所存です。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



年頭に寄せて

副会長 石川 治美

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

高齢化に伴う諸問題が起きてくる2025年を5年後に迎えようとしている今、私たち看護職にはその先にある少子化に伴う2040年問題をも見据えた取り組みが求められています。まだ先のことと考えず、看護職一人ひとりがそれぞれの立場で何をすべきかを考え、出来ることから一つずつ取り組んでいかなければなりません。医療・看護界にとって益々厳しくなる時代ですが、私も副会長として、これから私たちを直撃する諸問題に臆することなく、協会員の皆様と力を合わせ問題解決に取り組んでいきたいと考えています。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



年頭に寄せて

副会長 山中 富美代

会員の皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、台風が関東地方を直撃し、想定以上の被害をもたらしました。自施設でも川の決壊を懸念し対策本部が立ち上がりました。日々の災害訓練の効果を実感すると同時に、改めて自然災害の脅威を感じました。本会の事業のひとつに災害支援ナースの育成があります。協会として、看護師として自分たちに何ができるのかを常に考え、災害に備えていく必要性を痛感しています。

看護職はあらゆる場で活躍できる高い看護実践能力と役割拡大が求められており、時代のニーズに対応する看護師の育成及び看護職が働き続けられる環境への取り組みや支援の継続も重要だと考えています。本年も皆さまとともに歩んでまいりたいと思います。



埼玉看護研究学会

テーマ：新時代の看護をTUKURU
—多様な人♡生に寄り添う—

開催日：2019年12月7日(土)

会場：埼玉県看護協会研修センター（西大宮）



令和元年となり、埼玉看護研究学会は第27回目の開催となりました。多様化する現代社会において看護へのニーズも多様化しています。そこで、今年度のテーマは「新時代の看護をTUKURU —多様な人♡生に寄り添う—」としました。演題数は口演38題、示説20題と例年よりも数が増えています。看護の体制の多様性が求められている今、臨床の現場からだけでなく在宅看護の現場や地域密着の視点、病院から在宅へと幅広い分野での発表がされ、参加者703名と盛況のうちに終了いたしました。

特別講演では、儀賀理曉氏より、正に「その人」に寄り添っていくため、どうしていくべきかの貴重なお話とステキな歌をいただきました。看護研究ワンポイントレクチャーの渡邊成氏からは、研究成果をいかに自分のものにして発表していくかの手段を様々御教授いただきました。次年度も多くの方の参加をお待ちしております。
(学会委員長)

演題の発表は口演・示説と3会場に分かれ、急性期から慢性期、終末期にかかわる演題が発表されました。真剣に、丁寧に患者さんに寄り添い、熱い思いを持ち看護をされているのが伝わってきました。特別講演では、「がん患者のAさん」ではなく、がん疾患を持った「ひとりの人Aさん」ととしての「生」「命」や「しあわせ」を最後まで考え抜くことも私たちができる〈寄り添う看護〉だと感じました。「かんご」が患者さんをデータでみるような「看護」ではなく、「看て、護る」ことである大切さを再認識しました。（広報）

コラム

おすすめの一冊：看護管理「30巻記念寄稿特集」

雑誌「看護管理」1月号は、「30人が振り返り展望する看護管理の現在・過去・未来」をテーマとする30巻記念寄稿特集である。30年前の1991年、編集担当者が新雑誌を創刊するにあたり、実現したかったことの1つが、今の言葉で言うところの看護の「見える化」を、社会的認知まで広げたいという志であったという。

寄稿された30人の先生方は、研究・実践・看護管理と日本の看護に多大な貢献をされた方々である。創刊時から現在に至るまでを振り返り、日本の看護を支えてきた知的な取り組みの成果や看護の歴史、看護管理の魅力について明確に述べている。

本誌は看護職が志や情報を共有し、社会の動きを先取りする存在である。現職のころ雑誌の表紙にある特集テーマを眺めるだけでも価値があると、看護部入口付近に雑誌用書架を置き、眺めながら入ってくるように伝えたことを思い出す。

新年にあたり、変化の時代を常にリードし、私たちの拠り所でもある先生方からのメッセージを皆様と共有できれば幸いです。
(専務理事 村木京子)



生きるを、ともに、つくる。

多彩なキャリアの可能性を歩む

～「わたし」のライフデザイン／キャリアデザイン～

これまでの特集では、看護職が患者さんを支援して患者、利用者の「生きるを、ともに、つくる。」ことにフォーカスし、様々な事例を紹介してきました。今号では、看護職にあるみなさまお一人ひとりの「生きる」をつくること＝ライフデザイン／キャリアデザインをともに考えたいと思います。



働き方のあゆみ

1948	保健婦助産婦看護婦法制定
1965	2-8(にっぽち)判定 看護婦の夜勤日8日以内、1人夜勤廃止
1977	国際労働機関「看護職員の雇用及び労働・生活状態に関する条約」採択
1992	「看護師等の人材確保の促進に関する法律」成立
1994	専門看護婦制度発足
1995	認定看護婦制度発足
1998	認定看護管理者制度発足
2001	「看護婦」から「看護師」に名称変更
2006	「保健師助産師看護師法」改正 看護師の「業務独占」「名称独占」「守秘義務」
2008	診療報酬：7対1基本料要件に「看護必要度」導入
2009	「保健師助産師看護師法」改正 看護師国家試験受験資格に「大学卒業者」明記、 保健師・助産師の教育年限「6か月以上」から 「1年以上」に変更
	「看護師等の人材確保に関する法律」改訂 卒後研修の努力義務化
2017	「看護職の労働安全衛生ガイドライン」改訂 (2018年4月公表)

保助看法が成立してから70年余、看護協会・看護連盟の成立とそれに伴う活動により看護師の働く環境は改善してきました。多くの先輩方のたゆまぬ努力と社会の要請もありできたことです。労働基準法により賃金の改善や休日の確保、深夜業の改善（最低2人以上・月8日以内）、産前産後休暇の取得、育児休業・介護休業の取得、等々があります。

長い間、多くの看護師にとってキャリアとは「臨床の現場で働き続けること」であると考えられてきました。以前のキャリアアップへの道といえば、主任や師長といった管理職になり現場を統括する立場になることでした。そうした状況が変わる端緒となったのが、日本看護協会が1994年にもうけた「専門看護婦制度」であり、それを追うように1995年「認定看護婦制度」、さらに1998年「認定看護管理者制度」が創設され、看護が高度化・専門化されていったことにあります。こうして、平成の間に高度な知識と技術を備えた人材の養成が進み、看護師のキャリアプランの可能性は多彩なものに変わりました。

日本は人口減少時代に入り、これからはますます看護職への社会からの要請は高まります。それにともない、働く場所の選択肢が広がり、人生の中で働く期間が延長され、キャリアプラン・デザインも多彩な可能性が生まれています。それぞれのライフステージにあった「切れ目のないキャリア」を支援するために様々な施策がとられています。次ページよりその一部を紹介するので、ぜひ、ご活用ください。

キャリア働き方応援サイト

看護師の働き方をサポートするサイトを一部ご紹介いたします。



eナースセンター

〈インターネットでお仕事探し〉



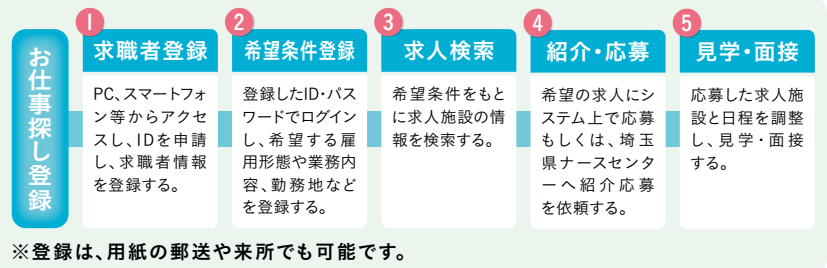
<https://www.nurse-center.net/nccs/>



ナースセンターで行っている無料職業紹介をインターネット上で利用できるようにしたものです。

♪ ナースセンターにいけない時でもインターネットで活動できる!

♪ お仕事探しの強い味方 ♪ 全国の情報が検索できる!



ナースストリート

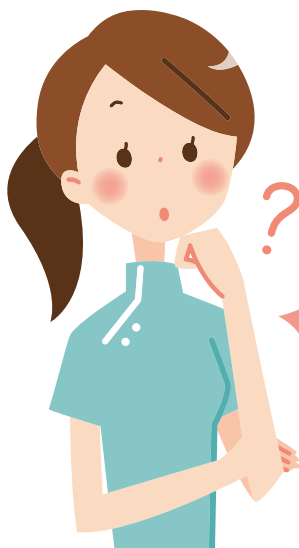
〈多彩なキャリアと働き方応援サイト〉



<https://nurse-st.jp/>



キャリアデザインやライフデザインに迷ったら、看護職の多彩なキャリアと働き方支援サイト「ナースストリート」をのぞいてみてください。体験談、働く場所、関連する制度など、働き方に関する情報が提供されています。まさに「看護職の生き方の宝庫」ともいえる「ナースストリート」なら、きっと悩み解決の糸口をつかめるはずです。



どんな働き方ができるんだろう?



キャリア継続のための支援

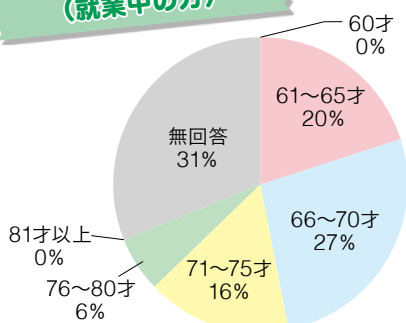
ライフスタイルに合わせた働き方を、
相談や情報提供でサポート



プラチナナース

積み重ねた看護職のキャリアを活かして活躍する、定年退職前後からの世代を「プラチナナース」と呼んでいます。定年後も切れ目ないキャリアをつなげていくために、今の職場での継続雇用、または今までと違う新たなやりがいを見つけてチャレンジするなど、可能性が広がっています。40～50代からセカンドキャリアを見据えた準備をしてみませんか。

就業は何歳まで希望？
(就業中の方)



※2019年再就業に関する実態調査より

プラチナナースからの一言

年齢＞67才 勤務日数＞週3日間 勤務時間＞9:00～17:30

出勤できる日の希望が入れられる。私用ができた場合、変更が可能。常勤スタッフのように一人前にはできないが、自分のできる範囲で頑張っている。“ありがとうございます”、“助かります”、“またお願いします”等スタッフからの言葉かけがある。

年齢＞71才 勤務日数＞週5日間 勤務時間＞9:00～17:30

体力・気力・記憶力が減退していることが心配ですが、社会参加ができて嬉しいがあるので頑張れます。



ネクストキャリア研修

2019年度は、埼玉県ナースセンター新事業の一環として「ネクストキャリア研修」を実施しました。何度も選択の機会がある一生のうち、よりよい選択ができるようナースセンターでは情報提供、相談をこれからもしていきます。

〔2019年度ネクストキャリア研修内容〕

- ①社会保険労務士による年金の話
- ②多様なキャリアと働き方紹介
 - ・介護老人保健施設
 - ・特別養護老人ホーム
 - ・訪問看護ステーション
 - ・障害児入所施設

年金の話はもう少し聞きたかった！30分では短かった

これまでの考え方を
変えることが
できた！

参加者の
声

施設の違いが分
かりイメージが湧
いてきた！

看護業務の効率化 先進事例アワード2019を メディカルトピア草加病院が受賞

2020年1月15日、日本看護協会による厚労省受託事業の看護業務効率化先進事例収集・周知事業として、看護職が勤務している医療・介護保険施設等において、看護業務の効率化に関する優れた成果をあげ、医療・看護ケアサービスの充実を実現した取り組みを募集した結果、10施設が受賞し、埼玉県からはメディカルトピア草加病院が受賞しました！



TOPICS

埼玉県ナースセンターは

働きたい!働き続けたい!あなたを全力でサポートします!

埼玉県ナースセンターでは埼玉県看護協会の2019年度重点事業である「看護職の確保定着事業の強化」として、無料職業紹介のほか、下記事業を実施しています。あなたらしさが生きる強みを見つけておくことが大事です。そして、あなたが活き活きと仕事を続けていけるようナースセンターと一緒に考えます。

働きたいナースを支援



復職支援

- **技術講習会(再就業技術講習会、オーダーメイド講習会)**
病院、老人保健施設での実技講習、研修センター・地域医療教育センターでの個別指導型の技術演習など年間を通して行っています
- **巡回就職相談**
ハローワーク(川越・川口・大宮・熊谷・春日部・所沢・秩父・越谷)と連携し予約制で出張相談を行っています
- **届出制度「とどけるん」の普及・啓発**
離職中の方は届出の努力義務があるため周知していただき届出をお願いします
- **eナースセンターへの登録推進**
復職に向けてのお仕事探し、多様な働き方の相談、提案をいたします



多様な働き方支援

- **仕事の悩み相談(ワークライフバランス、メンタルヘルスなど)**
新人看護師の悩み相談や、多様な働き方への提案
- **退職によるお仕事探しの手伝い(転居、子育て、介護、進学など)**
来所、電話による就業相談、eナースセンターでの求人検索など
- **進学相談(奨学金、通信制など)**
進学を希望する准看護師の方への情報提供、奨学金などの説明



プラチナナース

- **届出制度「とどけるん」登録**
定年後の再就業が決まっている方でも登録をお願いしております!
- **定年退職後のお仕事探し**
「とどけるん」の「eナースセンター」登録のチェック欄があり連動しています
- **ネクストキャリア研修**
「年金の話」や「多様な働き方」への体験談、ディスカッション等の開催

ナースセンター担当員より

心に残る事例

セカンドキャリア

年 齢: 65歳 ブランクなし
相談内容: 医療の現場で働きたい

「最後まで医療の現場で働きたい」という強い気持ちに応えたく、多くの医療機関に打診しても採用枠が無い中、ご自身で探したクリニックに就職されました。「自分のために一生懸命に探してくれる相談員さんの姿を見て、諦めずに就職ができ感謝している」、と言われ目頭が熱くなりました。

キャリア形成

年 齢: 23歳 ブランクあり
相談内容: 新人1年未満で退職した後の再就職

新卒入職から半年で退職したことで自信をなくし、焦りと不安で一杯の様子でした。まず話を聞き、「近い将来・遠い将来の自分」を思い描き、そのために何をすべきか?と一緒に考えました。「経験を積みたい」という希望により、プリセプター制度のある病院に就職されました。

復職

年 齢: 37歳 ブランクあり
相談内容: 家庭と仕事の両立

ブランクや低学年のお子さんのこともあり、復職を悩んでいる方でした。相談を重ね、自宅近くの病院に定着支援事業を利用し復職。病院訪問した時に見た活き活きた姿と、「お母さんは看護師で働いているんだ」とお子さんが友達に自慢していたという話を聞き、感動しました。

転職

年 齢: 26歳 ブランクなし
相談内容: 入職3年目、残業続きの勤務で転職するか悩んでいる

就業中の方は、状況や気持ちをお聞きしただけで、「もう少し今の施設で頑張ってみます」という場合もあります。転職希望の際はまず、仲間や上司など、ご自身を見てくれている周りの方への相談をお勧めします。そのうえで、後悔のないよう最善の選択ができればと思います。

埼玉県ナースセンターご案内

- 【アクセス】 埼玉県看護協会研修センター内(西大宮駅 徒歩4分)
- 【相談受付】 月曜日～土曜日/9:00～16:00(日・祝は休業)
- 【電話】 048-620-7337(直通)
- 【ホームページ】 http://www.nurse-saitama.jp/about_nursecenter/

QRコードから埼玉県ナースセンターのサイトに直接アクセスができます



令和2年度 埼玉県看護協会通常総会

日時：2020年6月20日

会場：埼玉県看護協会研修センター（西大宮）

令和2年開催 支部総会 日程一覧

支部	開催月日	開催時間	場所	支部	開催月日	開催時間	場所
第1支部	4月17日(金)	13:30～16:30	熊谷文化創造館 さくらめいと	第6支部	4月11日(土)	13:30～14:20	埼玉県看護協会研修 センター（西大宮）
第2支部	4月18日(土)	13:00～15:30	坂戸グランドホテル WIN	第7支部	4月17日(金)	18:30～20:00	川口総合文化センター リリア
第3支部	4月25日(土)	13:00～16:00	ウエスタ川越	第8支部	4月25日(土)	13:30～15:30	春日部市民文化会館
第4支部	4月11日(土)	13:00～15:30	国立障害者リハビリテ- ーションセンター 本館	第9支部	4月18日(土)	13:30～16:00	越谷中央市民会館
第5支部	4月11日(土)	13:30～16:00	さいたま文学館				

研修会・講演会

頭痛の悩みを解決する講演会 頭痛女子の人生を変える

講師：埼玉精神神経センター 院長補佐 島津 智一 氏

「頭痛」への認識を高め、自身の生活の質をととのえとともに、周辺の人たちへの「頭痛」に対する注意を喚起する

【日 時】2020年**2月28日**(金) 10:00～12:00
【会 場】埼玉県看護協会研修センター（西大宮）
【定 員】150名
【参 加 費】会員2,000円 非会員6,000円
【申 込】看護協会研修HP又はFAXでお申し込みください
【申込締切】2月10日(月)

『2020年診療報酬改定』を見据えた研修会 2020年診療報酬改定－これからやるべきこと－

講師：高崎健康福祉大学 健康福祉学部 医療情報学科
准教授 木村 憲洋 氏

診療報酬改定を見据えて医療機関が行う準備・対応すべきことを明らかにする

【日 時】2020年**3月8日**(日) 13:00～16:00
【会 場】埼玉県看護協会研修センター（西大宮）
【定 員】450名
【参 加 費】会員2,000円 非会員6,000円
【研修区分】看護実践＜共通＞
【受講要件】会員 非会員 看護職・医療従事者(事務職含む)

＜3職能4委員会合同研修＞地域包括ケアシステムの推進 『地域へつなげ！守ろう子どもたち』 －看護職にできること－

講師：日本社会事業大学 専門職大学院 教授 宮島 清 氏

【日 時】2020年**3月14日**(土) 13:30～16:15
【会 場】埼玉県看護協会研修センター（西大宮）
【対 象】看護職
【定 員】100名
【参 加 費】会員・非会員 1000円
【申込方法】埼玉県看護協会HPから、または、FAXでお申し込みください

編集後記

広報委員会

今年はナイチンゲール生誕200年を迎えます。日本においては人生100年時代と言われています。人が長く生活できるということは長く社会と関わるということです。皆様が看護師人生をどのように送って行かれるのか、少し立ち止まってあらゆる年代の看護師の考えに耳を傾け、今後のご自分の看護師としての歩みの参考にさせていただけるように編集いたしました。本年も皆さまに楽しんでいただける広報誌づくりに努めてまいりますので、ご協力よろしくお願い申し上げます。

広報誌「さいたま」122号はいかがでしたか？
アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で
プレゼントが当たります。奮ってご参加ください。

◆応募締切：2/29(土)まで
◆抽選で30名様にクオカードをプレゼント

▼アンケート内容

回答はこちら▶

- 1) 興味をひいた記事はありましたか。
- 2) 職場や働き方を変えてみることを考えたことがありますか。
- 3) 転職など、働き方を検討する場合、何を参考にしますか。
- 4) サイト「ナースストリート」にアクセスしたことがありますか？
- 5) 本号へのご意見・ご感想をお寄せください



QUOカード
500円分
プレゼント!!

